

川越市

子ども・子育て支援に関するニーズ調査 調査結果＜抜粋＞

I 調査の概要

○調査の目的

第2期川越市子ども・子育て支援事業計画策定の基礎となる「幼児教育・保育及び地域の子育て支援」の「量の見込み」の設定及び「今後の利用希望」による各事業のニーズ量の適切な把握のため、本調査を実施しました。

○調査期間

種 類	期 間
就学前児童保護者用アンケート	平成30年10月1日（月）～平成30年10月19日（金）
放課後児童クラブ（学童保育）保護者用アンケート	平成30年10月1日（月）～平成30年10月19日（金）
幼稚園保護者用アンケート	平成30年6月6日（水）～平成30年7月6日（金）
認定こども園1号認定保護者用アンケート	平成30年6月26日（火）～平成30年8月10日（金）
商工会議所会員事業所用アンケート	平成30年10月1日（月）～平成30年10月19日（金）
休日就労保護者用アンケート	平成30年10月1日（月）～平成30年11月30日（金）

○調査方法

種 類	調査方法
就学前児童保護者用アンケート	郵送により配付・回収
放課後児童クラブ（学童保育）保護者用アンケート	放課後児童クラブを通じ配付・回収
幼稚園保護者用アンケート	幼稚園を通じ配付・回収
認定こども園1号認定保護者用アンケート	認定こども園を通じ配付・回収
商工会議所会員事業所用アンケート	郵送により配付・回収
休日就労保護者用アンケート	事業所を通じ配付・郵送により回収

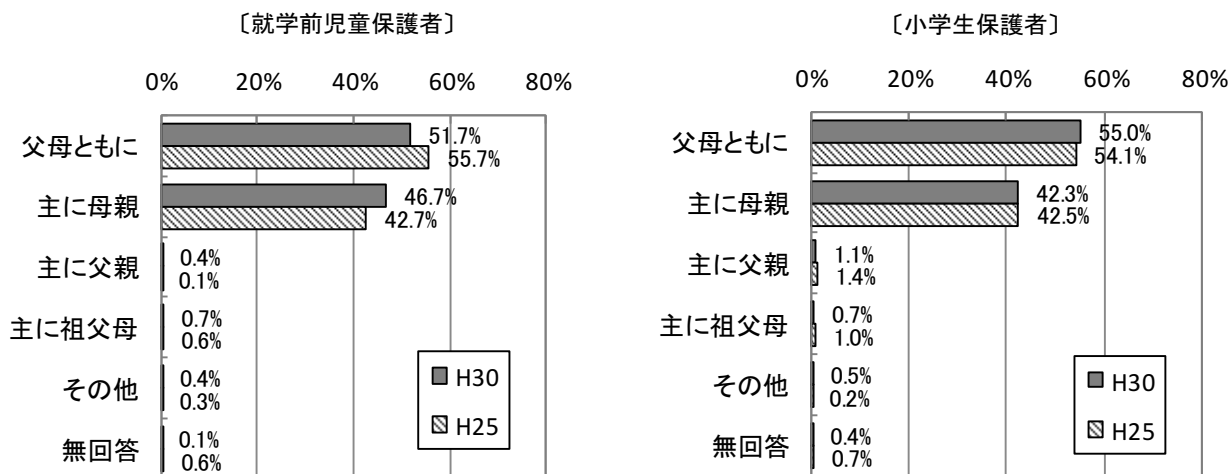
○回収状況

種 類	調査票配布数	有効回収数	有効回収率
就学前児童保護者用アンケート	2,300 通	1,295 通	56.3%
放課後児童クラブ（学童保育）保護者用アンケート	2,247 通	1,618 通	72.0%
幼稚園保護者・認定こども園 1号認定保護者用アンケート	5,613 通	5,034 通	89.7%
商工会議所会員事業所用アンケート	599 通	141 通	23.5%
休日就労保護者用アンケート	176 通	55 通	31.3%

Ⅱ 調査結果のポイント

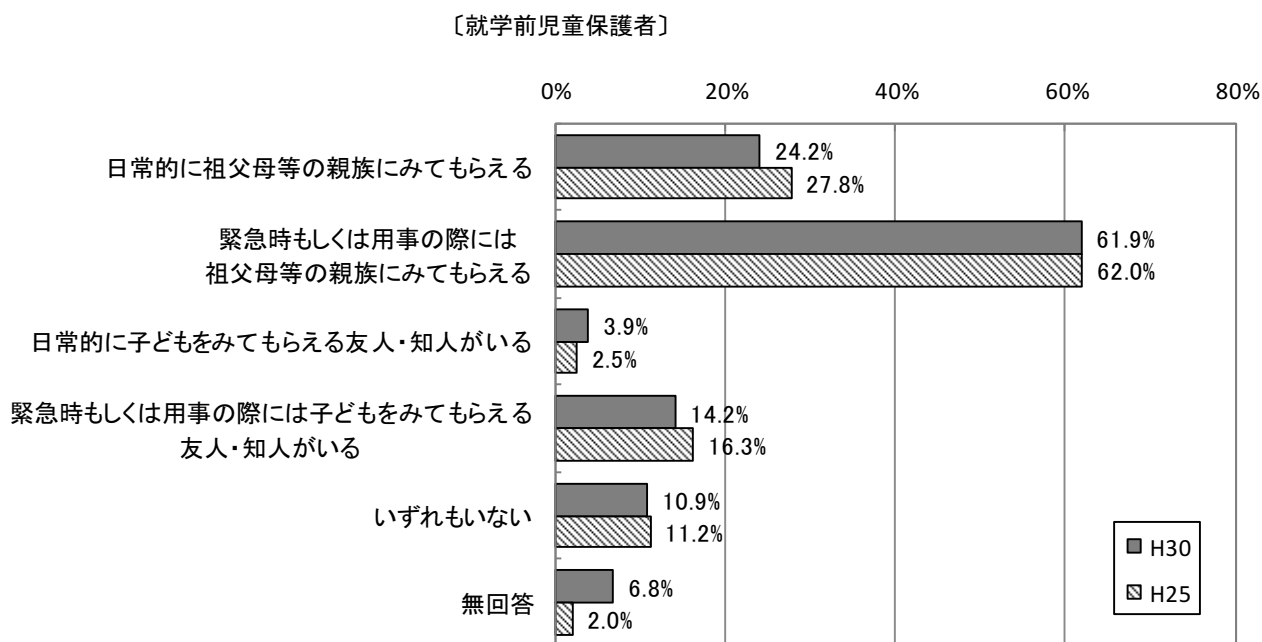
(1) 子どもと家族の状況

○子育てを主に行っている人について、就学前児童保護者では「主に母親」「父母ともに」が共に約5割とほぼ同数となっていますが、小学生保護者では「父母ともに」が55.0%と「主に母親」を上回っています。5年前と比べると、就学前児童保護者で父母ともにが減少し、主に母親が増加しています。小学生保護者では、大きな変化はみられません。



(2) 子どもの育ちをめぐる環境

○子どもをみてもらえる親族・知人の有無について、就学前児童保護者では「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が24.2%、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が61.9%となっています。その一方で、「いずれもない」保護者が10.9%となっています。5年前と比べると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が若干減少しています。

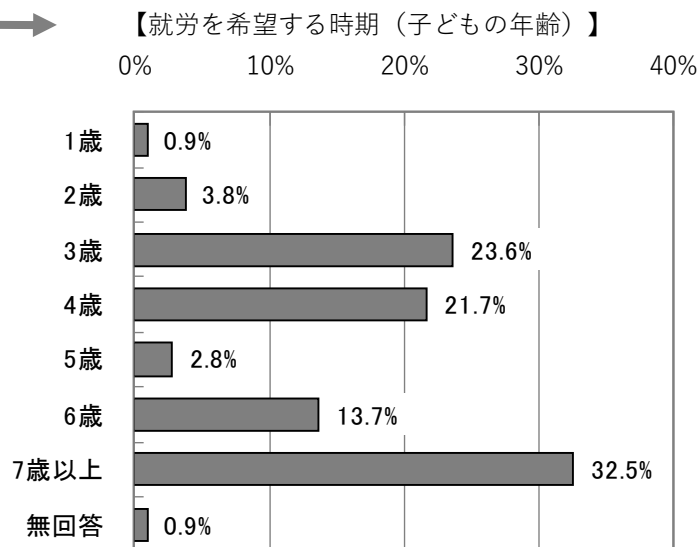
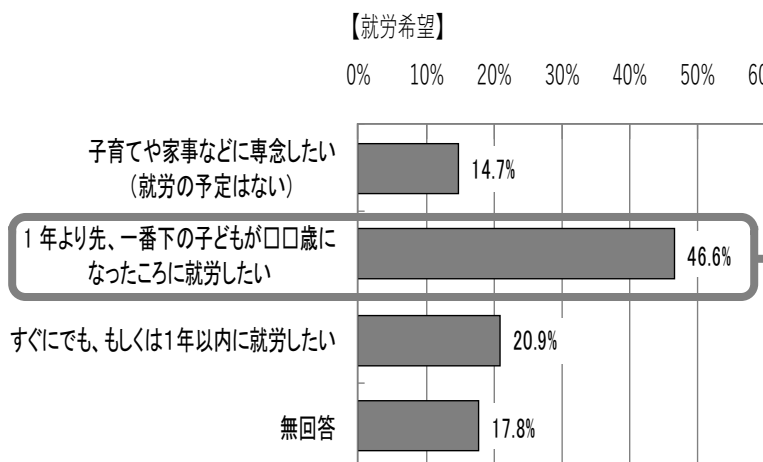
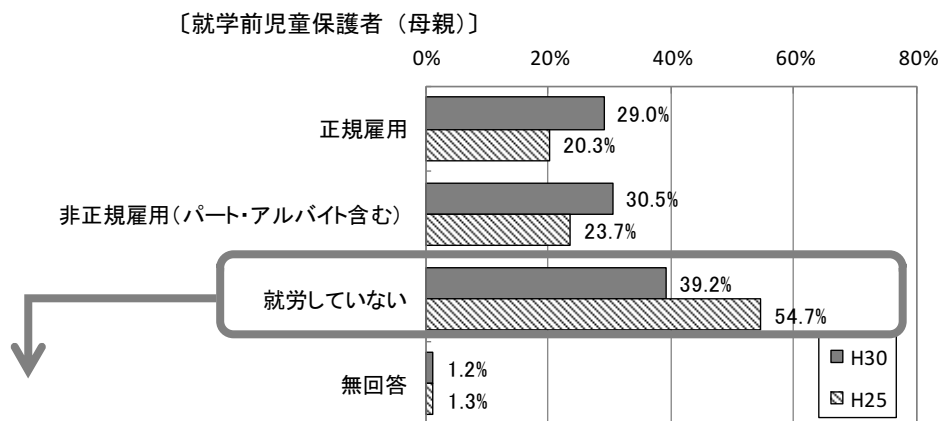


(3) 保護者の就労状況

○就学前児童保護者では、就労している母親の割合が約6割となっています。5年前と比べると、「就労していない」の割合が減少し、「正規雇用」「非正規雇用（パート・アルバイト含む）」の割合が増加しています。

○就労していない母親も7割弱が今後の就労を希望しています。

○就労を希望する時期は、「7歳以上」「3歳」「4歳」の割合が高くなっています。



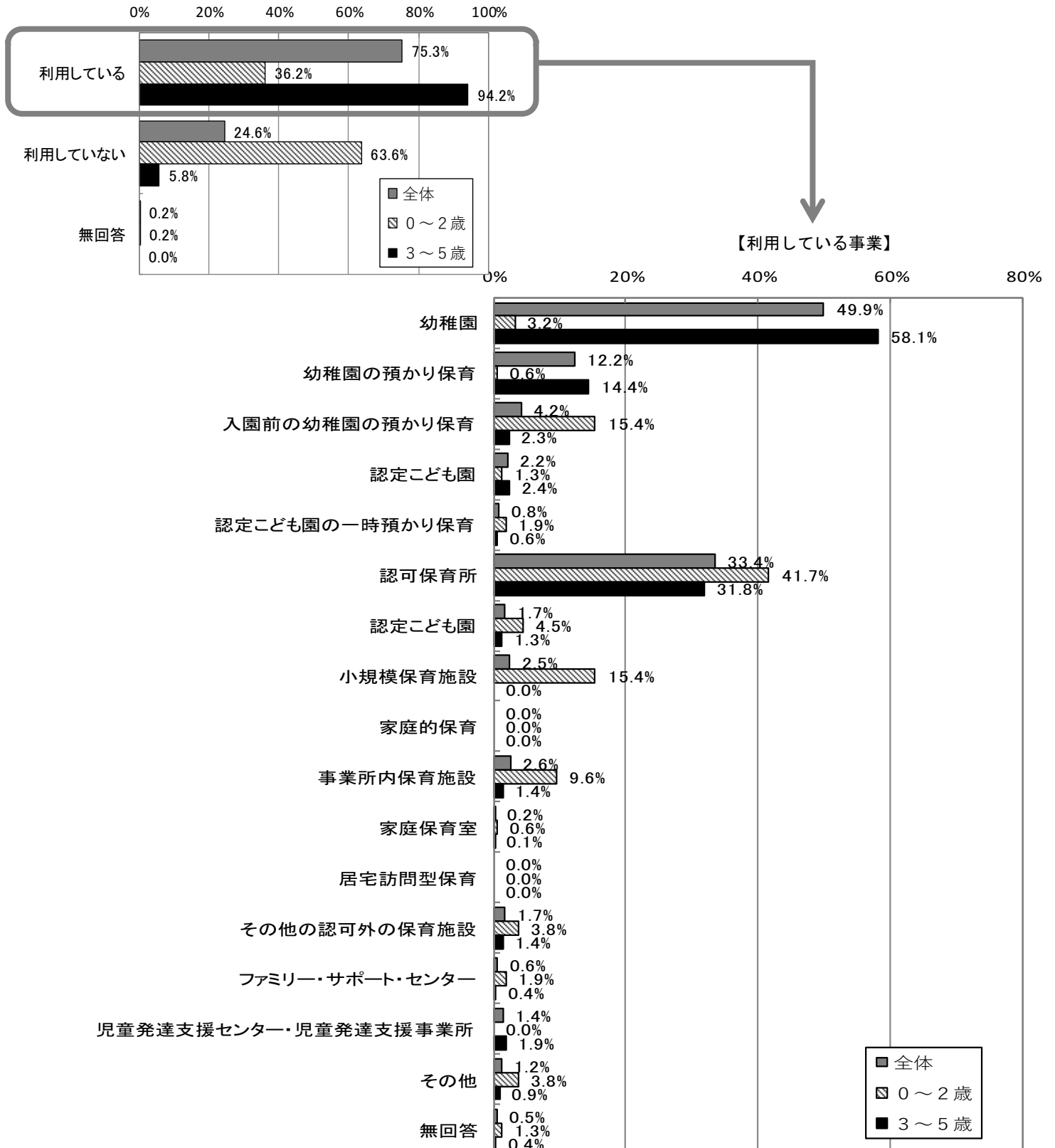
(4) 平日の定期的な教育・保育事業の利用

○「定期的な教育・保育事業」を利用している割合が75.3%となっています。0～2歳に比べ、3～5歳で「利用している」の割合が高くなっています。

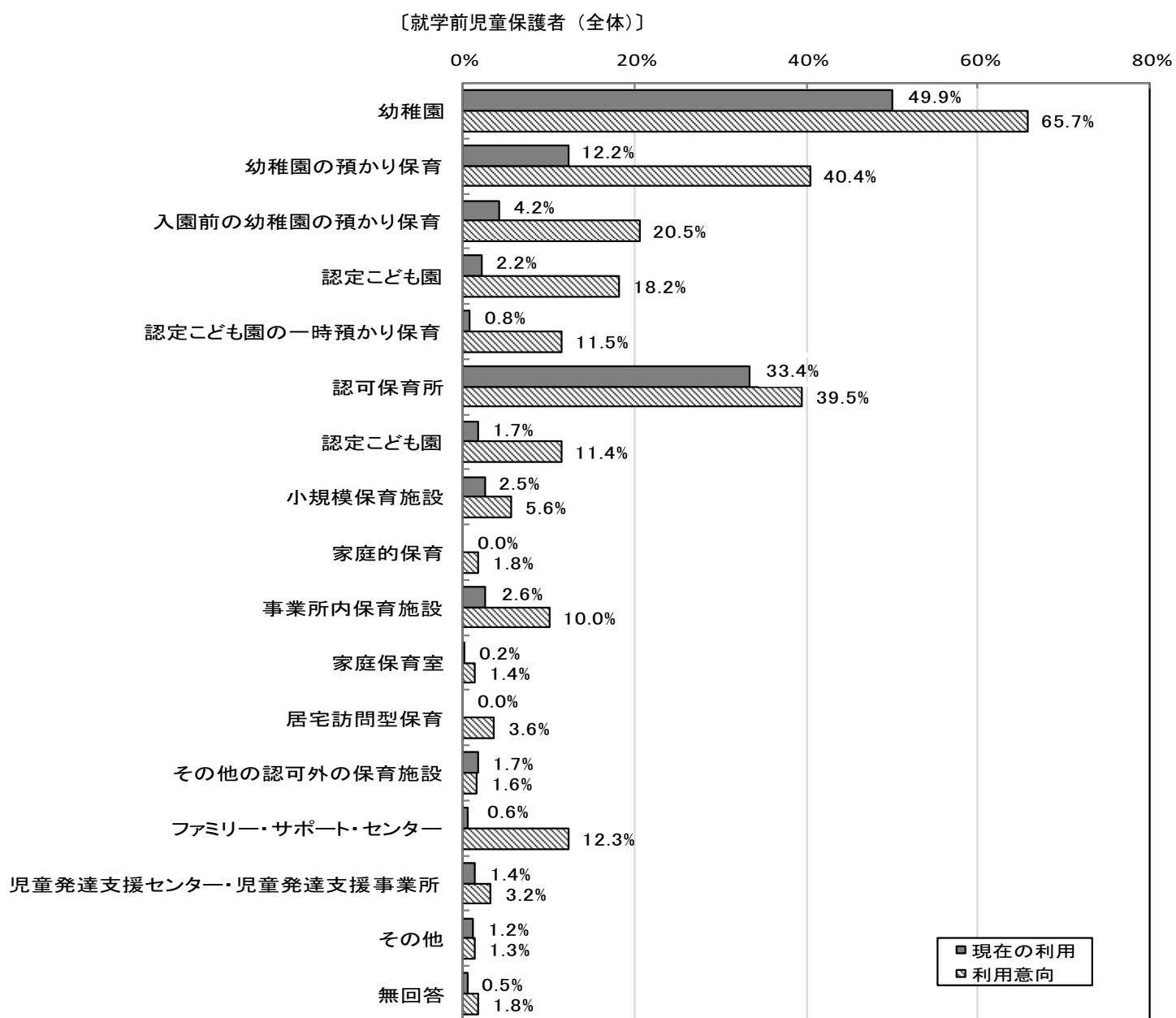
○利用している事業は、「幼稚園」の割合が49.9%、次いで「認可保育所」の割合が33.4%となっています。0～2歳では「認可保育所」の割合が、3～5歳では「幼稚園」の割合が高くなっています。

【定期的な教育・保育事業の利用】

〔就学前児童保護者〕



○また、今後利用したい事業は、「幼稚園」の割合が65.7%、「幼稚園の預かり保育」「認可保育所」は約4割となっています。

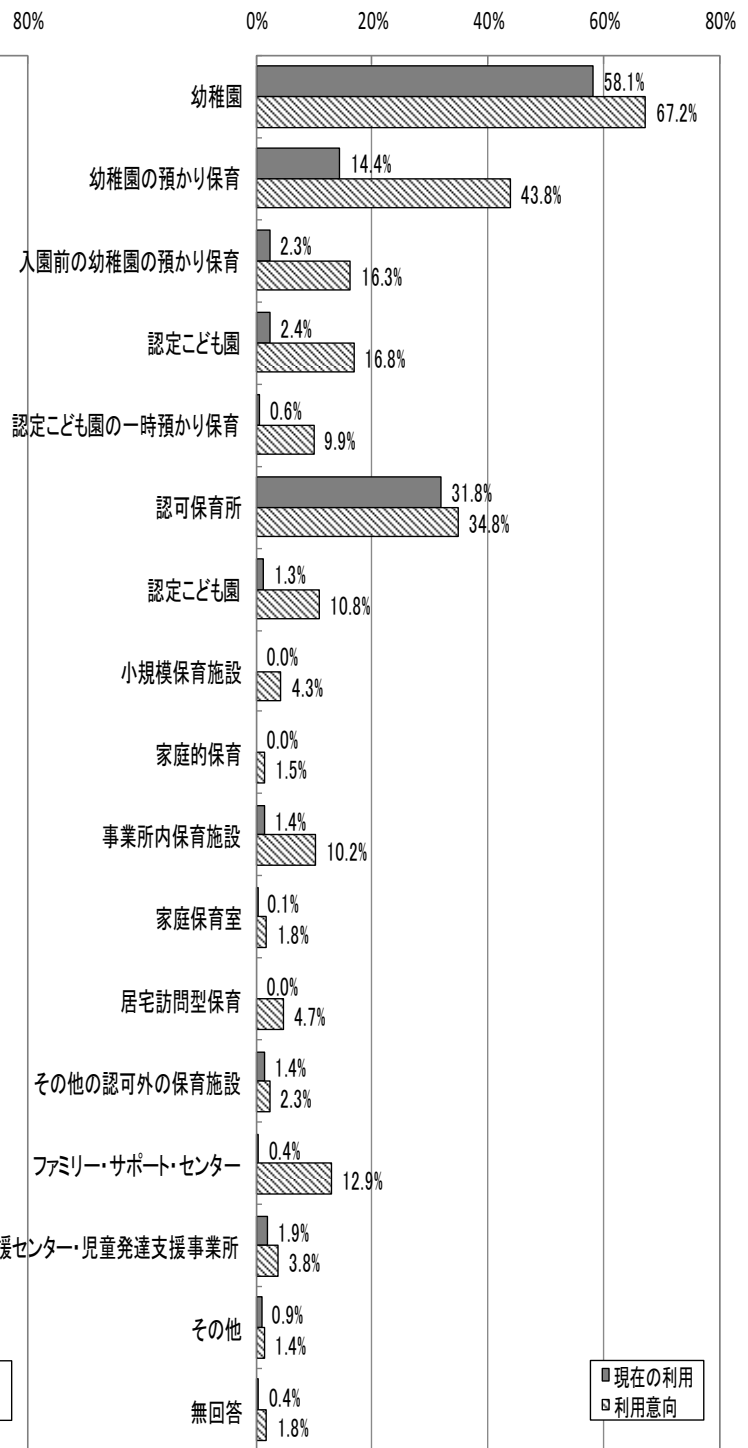
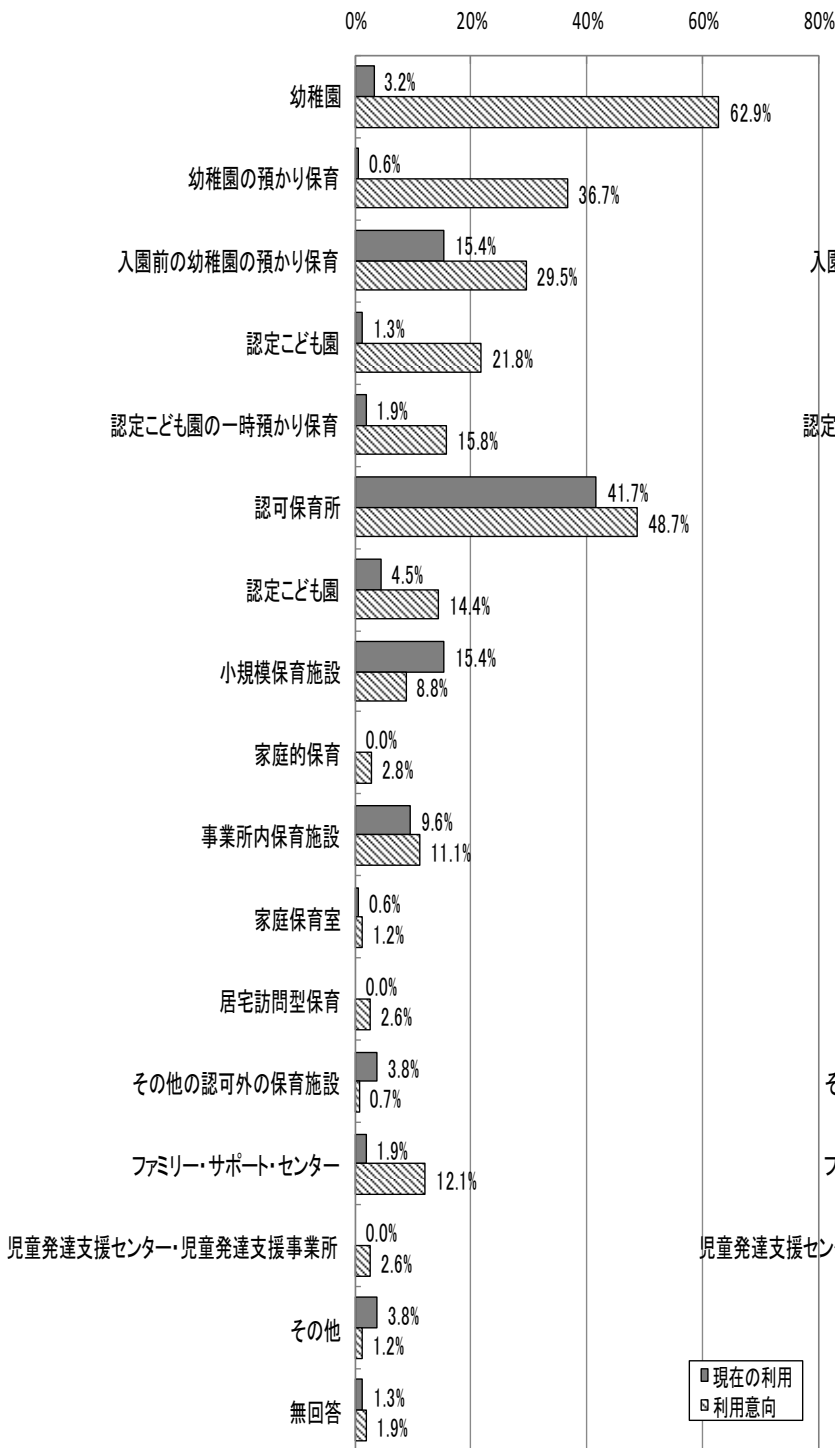


○0～2歳の子どもがいる人の今後利用したい事業は、「幼稚園」の割合が62.9%、「認可保育所」は48.7%となっています。

○3～5歳の子どもがいる人の今後利用したい事業は、「幼稚園」の割合が67.2%、「幼稚園の預かり保育」は43.8%となっています。

〔就学前児童保護者（0～2歳）〕

〔就学前児童保護者（3～5歳）〕

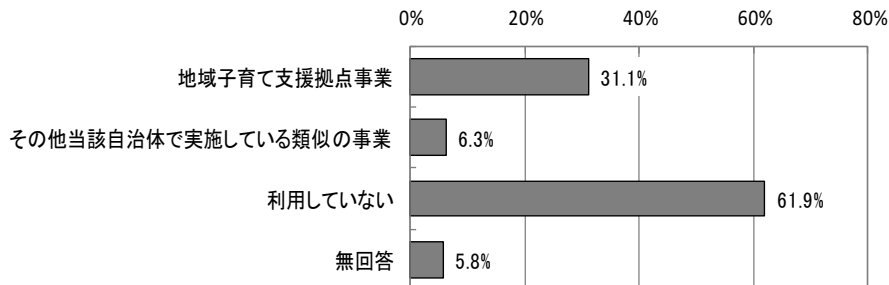


(5) 地域子育て支援拠点事業の利用

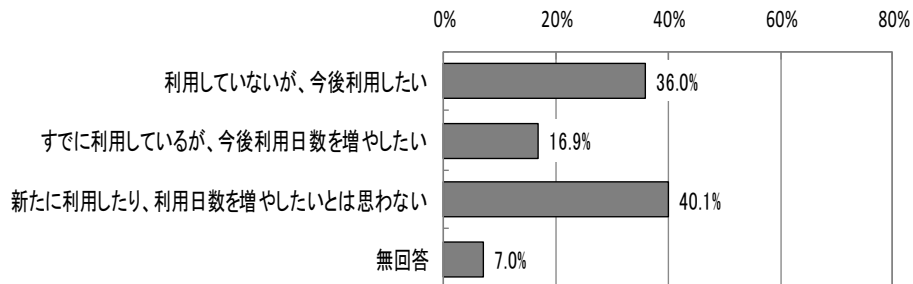
○0～2歳の子どもがいる人のうち地域子育て支援拠点事業を利用している割合は3割台半ばとなっています。また、「利用していないが、今後利用したい」割合は36.0%、「今後利用日数を増やしたい」が16.9%となっています。

〔就学前児童保護者〕

【地域子育て支援拠点事業の利用（0～2歳）】



【地域子育て支援拠点事業の利用希望（0～2歳）】



(6) 市の事業の認知度・利用度・利用意向

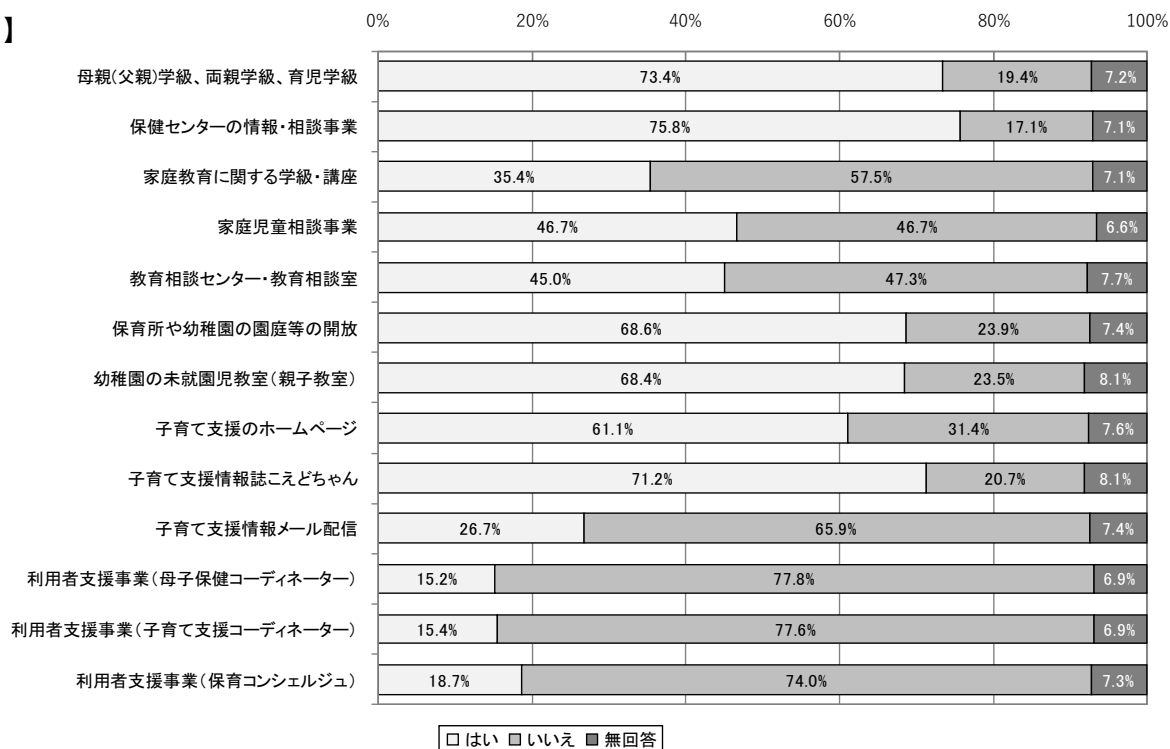
○市が行っている各種子育て支援事業の認知度は、「母親（父親）学級、両親学級、育児学級」、「保健センターの情報・相談事業」、「子育て支援情報誌こえどちゃん」で「はい（知っている）」の割合が高く、7割を超えています。

○利用度については、「子育て支援情報誌こえどちゃん」で「はい（これまで利用したことがある）」の割合が高く51.6%、「保育所や幼稚園の園庭等開放」、「幼稚園の未就園児教室」、「母親（父親）学級、両親学級、育児学級」で3割を超えています。

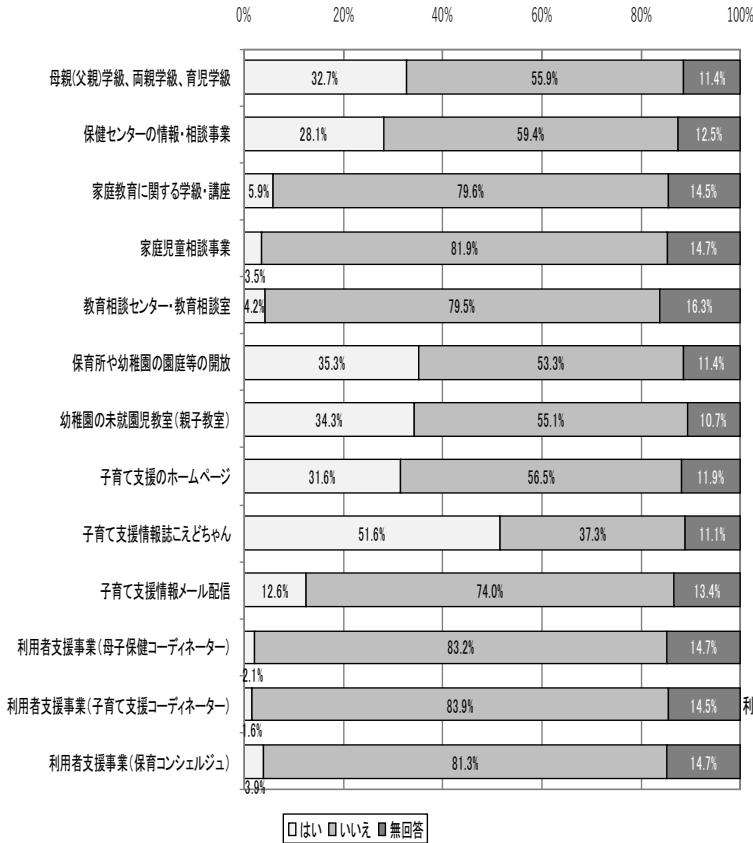
○利用意向については、「子育て支援情報誌こえどちゃん」、「子育て支援のホームページ」で「はい（今後利用したい）」の割合が高く、5割を超えています。また、現在未実施の「子育てアプリ」について、5割を超える利用意向があります。

〔就学前児童保護者〕

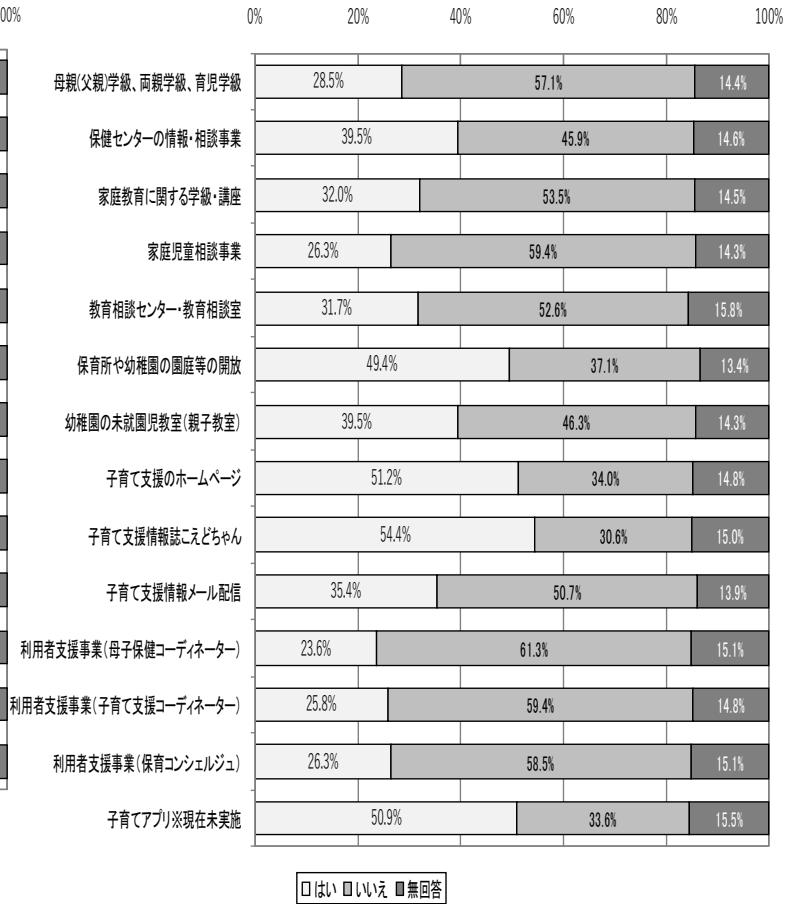
【認知度】



【利用度】



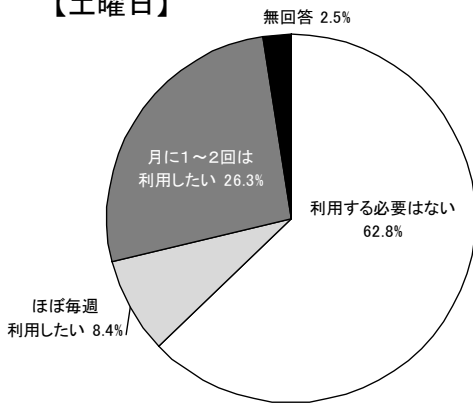
【利用意向】



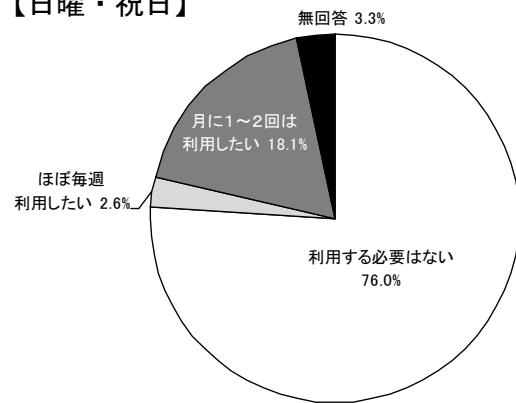
(7) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望

- 土曜日の教育・保育事業の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」の割合が8.4%、「月に1～2回は利用したい」の割合が26.3%となっています。
- 日曜・祝日の教育・保育事業の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」の割合が2.6%、「月に1～2回は利用したい」の割合が18.1%となっています。

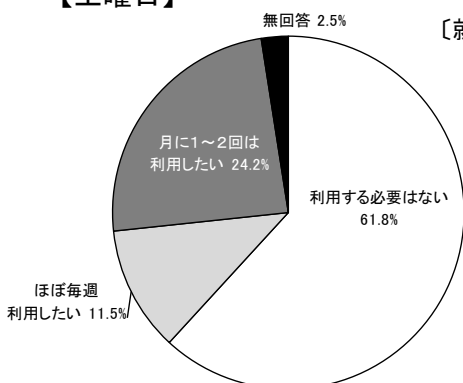
【土曜日】



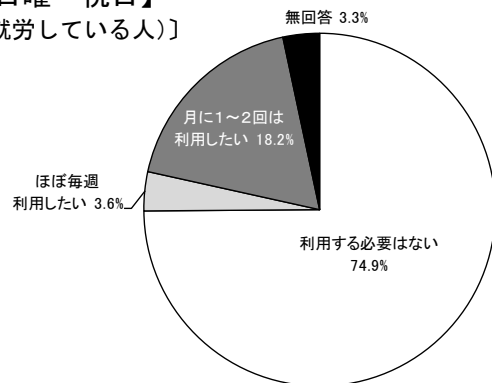
【日曜・祝日】



【土曜日】



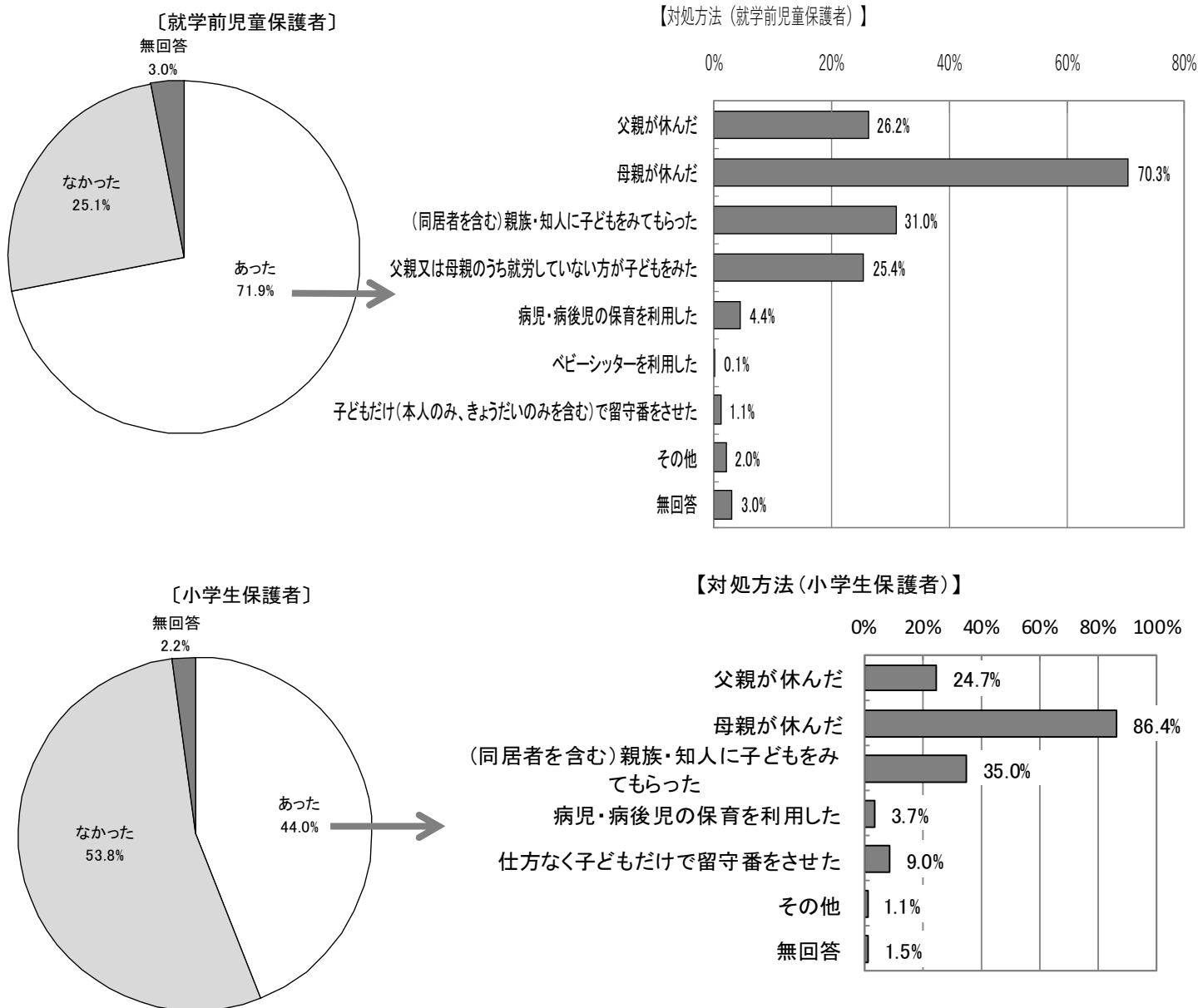
【日曜・祝日】



(8) 病気の際の対応

○子どもが、病気やケガで教育・保育事業が利用できなかった就学前児童保護者が71.9%、放課後児童クラブが利用できなかった小学生保護者が44.0%となっています。

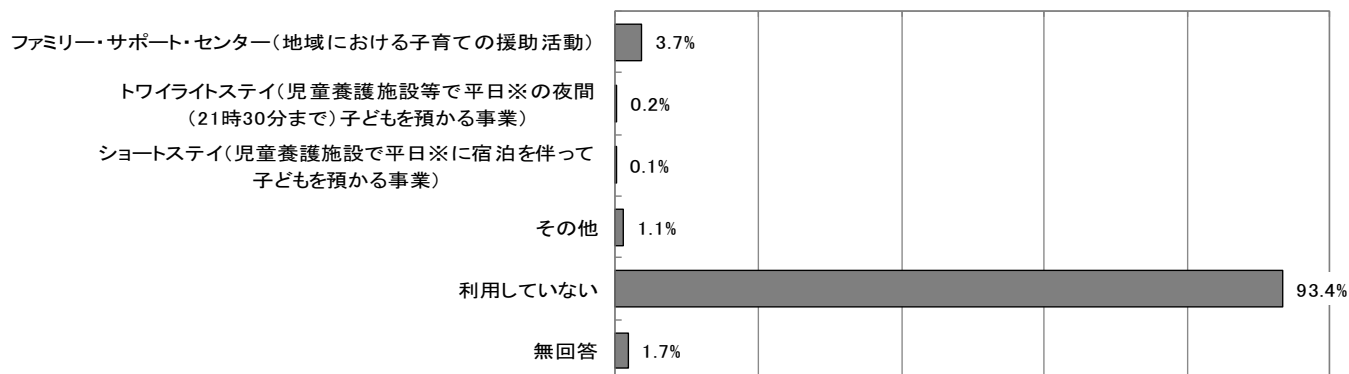
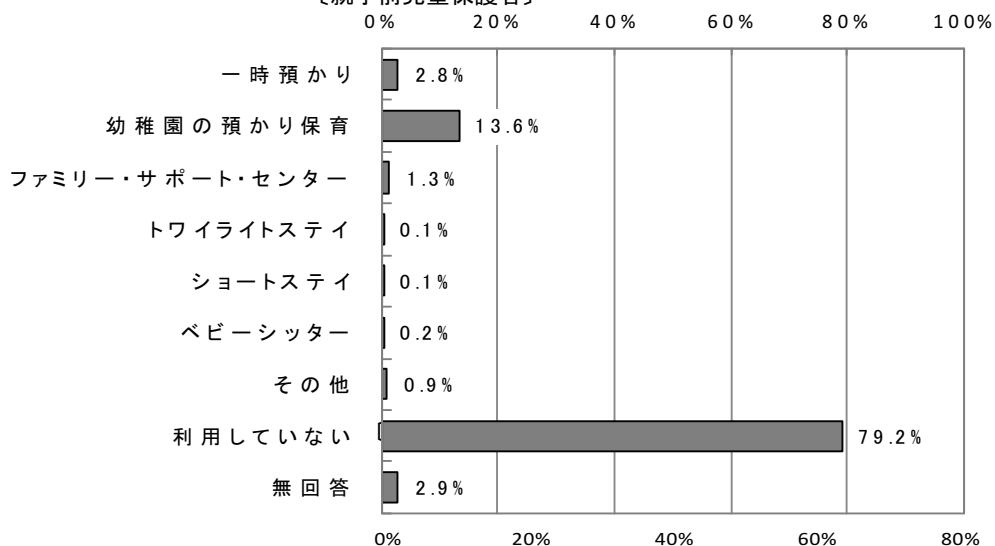
○その際に、病児・病後児の保育を利用した人が就学前児童保護者で4.4%、小学生保護者で3.7%となっています。



(9) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用

○不定期の教育・保育事業を利用している人は、就学前児童保護者、小学生保護者ともに1割程度となっています。

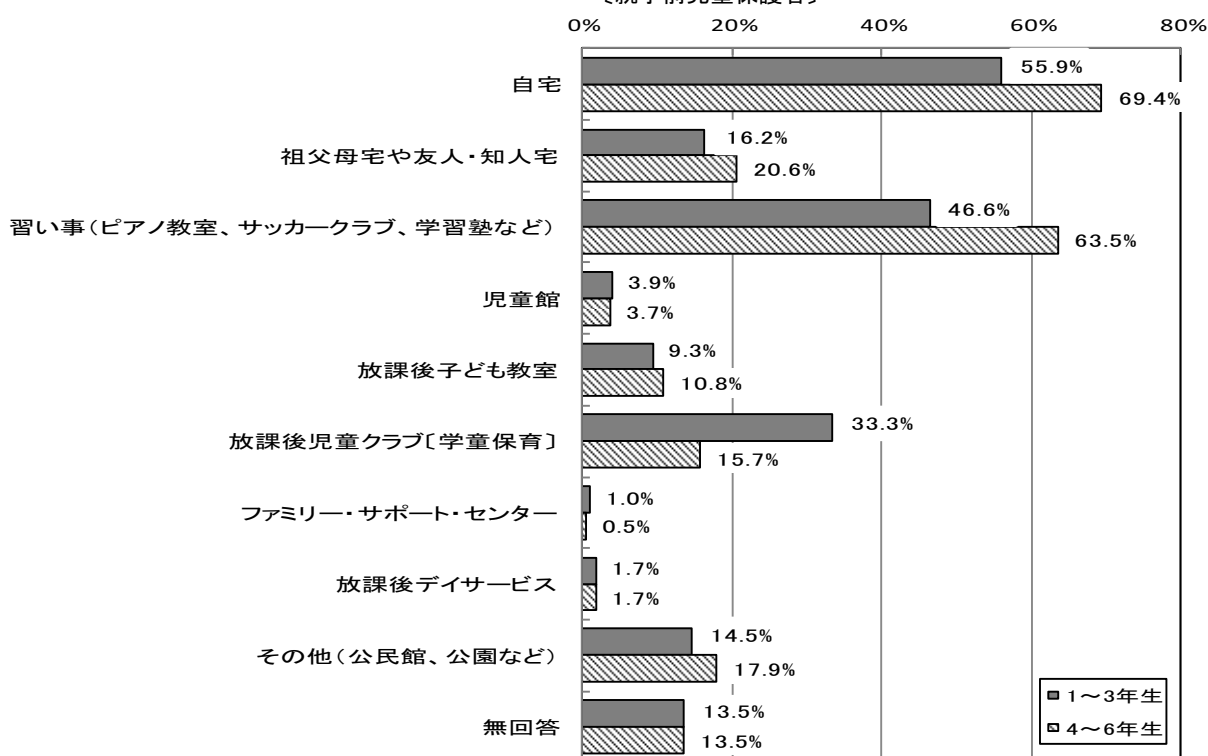
〔就学前児童保護者〕



(10) 子どもの放課後の過ごし方の希望

○就学前児童保護者の子どもの放課後の過ごし方の希望について、低学年のうちの「放課後児童クラブ(学童保育)」の利用希望は33.3%、高学年の「放課後児童クラブ(学童保育)」の利用希望は15.7%となっています。

〔就学前児童保護者〕



○就学前児童保護者の子どもの放課後の過ごし方の希望について、母親の就労状況別にみると、フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではないで「放課後児童クラブ」の割合が、以前は就労していたが、現在は就労していないで「自宅」の割合が高くなっています。

〔母親の就労状況別（1～3年生）〕

単位：％

区分	有効回答数（件）	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センター	放課後デイサービス	その他	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	108	16.7	9.3	25.9	1.9	13.0	68.5	1.9	0.9	0.9	16.7
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	8	37.5	25.0	62.5	—	50.0	62.5	—	—	—	12.5
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	143	63.6	18.9	50.3	4.2	7.0	23.8	0.7	1.4	15.4	13.3
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	3	33.3	33.3	—	—	—	33.3	—	33.3	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	104	81.7	15.4	61.5	6.7	7.7	12.5	1.0	2.9	30.8	12.5
これまで就労したことがない	5	100.0	20.0	80.0	—	—	—	—	—	20.0	—

○就学前児童保護者の子どもの放課後の過ごし方の希望について、母親の就労状況別にみると、以前は就労していたが、現在は就労していないで「自宅」の割合が高くなっています。

〔母親の就労状況別（4～6年生）〕

単位：％

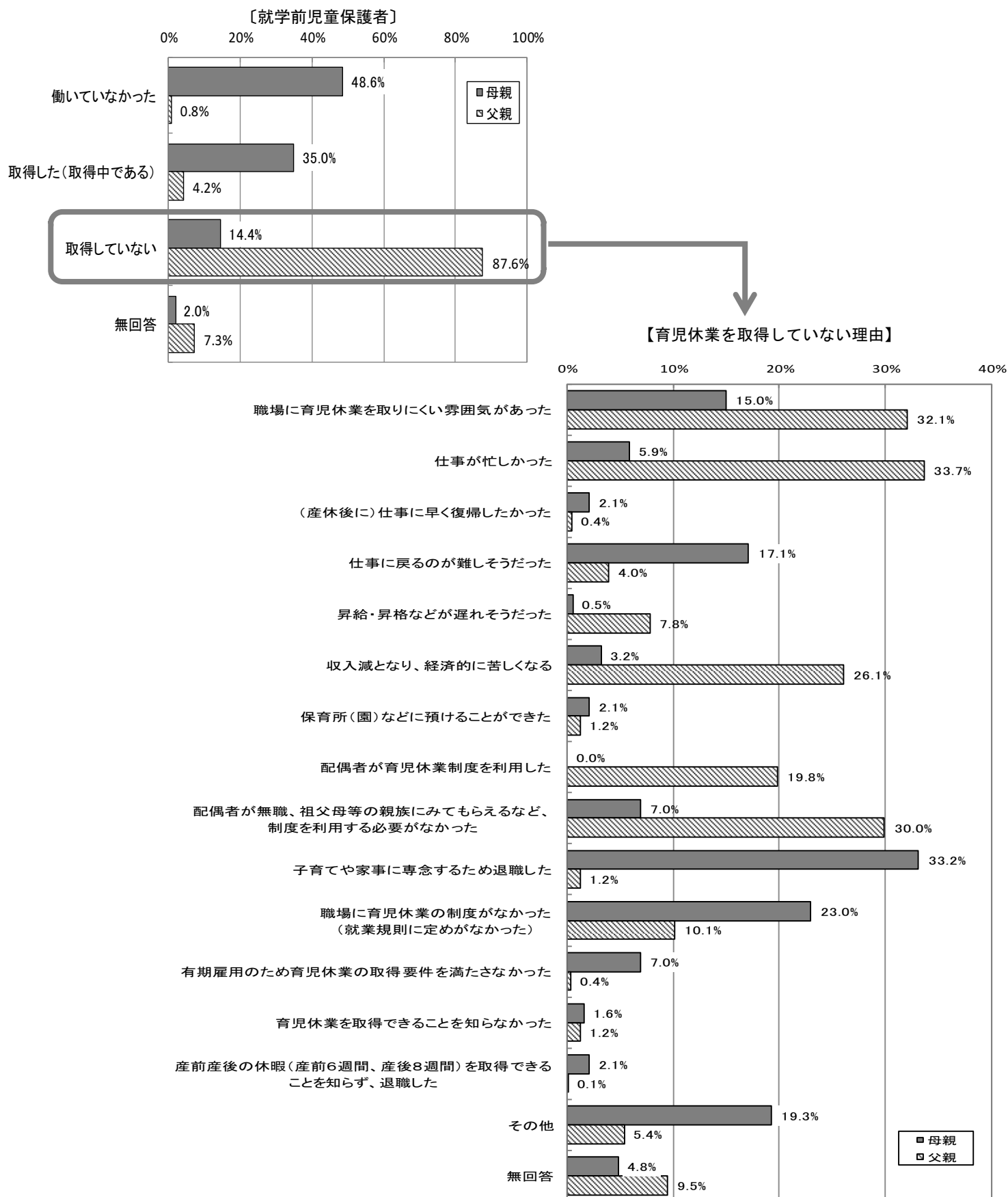
区分	有効回答数（件）	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センター	放課後デイサービス	その他	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	108	52.8	13.9	50.0	0.9	13.9	31.5	—	—	7.4	15.7
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	8	62.5	25.0	75.0	—	37.5	37.5	—	—	—	12.5
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	143	74.8	22.4	65.7	4.9	8.4	7.0	0.7	1.4	16.1	14.0
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	3	66.7	33.3	66.7	—	—	—	—	33.3	33.3	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	104	82.7	25.0	72.1	4.8	8.7	10.6	1.0	3.8	33.7	12.5
これまで就労したことがない	5	80.0	20.0	80.0	20.0	—	—	—	—	20.0	—

(11) 育児休業など職場の両立支援制度

① 育児休業の取得

○ 育児休業を取得していない割合は父親が 87.6%、母親が 14.4%となっています。

○ 育児休業を取得していない理由は、母親では、「子育てや家事に専念するため退職した」が最も高く、父親では、「仕事が忙しかった」が最も高くなっています。



②育児休業取得後の復帰状況

○育児休業所得後の職場への復帰状況は、母親、父親ともに、「育児休業所得後、職場に復帰した」が最も高くなっていますが、母親については、「現在も育児休業中である」が2割弱、「育児休業中に離職した」が1割ほどとなっています。

○母親の育児休業からの職場復帰時期（子どもの年齢）については、「実際」では、「1歳～1歳5か月」が3割台半ば、「6か月～11か月」が3割強となっています。また、「希望」では、「1歳6か月～1歳11か月」が4割弱となっています。

